

## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 日東ベスト株式会社

コード番号 2877 URL <http://www.nittobest.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大沼 一彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 工藤 象二郎

TEL 0237-86-2100

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	39,385	5.0	235	24.1	282	24.0	184	70.6
26年3月期第3四半期	37,519	3.8	189	△63.2	227	△60.5	108	△67.3

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 312百万円 (143.0%) 26年3月期第3四半期 128百万円 (△63.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	15.26	—
26年3月期第3四半期	8.93	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	42,079		10,757			25.6
26年3月期	31,995		10,707			33.5

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 10,757百万円 26年3月期 10,707百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,300	2.1	615	63.5	620	44.7	350	120.2	28.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	12,102,600 株	26年3月期	12,102,600 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	23,387 株	26年3月期	4,154 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	12,086,311 株	26年3月期3Q	12,098,534 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費におきましては足踏み状況となっておりますが、政府の景気対策等の効果もあり、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。

食品業界におきましては、円安基調の継続や輸入原材料の一段の高騰のほか、競争が継続していること等、厳しい経営環境で推移いたしました。

このような環境のなかで、当社グループにおきましては、原材料の安定的な確保や、販売力の強化、生産効率の改善に努めるとともに、お客様のニーズを捉えた商品開発、お客様への迅速な対応に努めてまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、393億8千5百万円(前年同期比5.0%増)となりました。

利益面に関しましては、営業利益は2億3千5百万円(前年同期比24.1%増)、経常利益は2億8千2百万円(前年同期比24.0%増)、四半期純利益は1億8千4百万円(前年同期比70.6%増)となりました。

事業部門の区分別の売上高は、次のとおりであります。なお、当社グループの事業は単一セグメントであるため、部門別により記載しております。

冷凍食品部門につきましては、畜肉フライ品や袋入り畜肉調理品等が増加した結果、306億3千4百万円(前年同期比5.0%増)となりました。

日配食品部門につきましては、販売先の増加に伴い、64億2千2百万円(前年同期比10.0%増)となりました。

缶詰部門等につきましては、23億2千8百万円(前年同期比6.8%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

資産につきましては、主に売掛金及び有形固定資産が増加したこと等により、当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ100億8千4百万円増加し、420億7千9百万円となりました。

負債につきましては、主に支払手形及び買掛金並びに借入金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ100億3千5百万円増加し、313億2千2百万円となりました。

純資産につきましては、主にその他有価証券評価差額金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ4千9百万円増加し、107億5千7百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月14日付当社「平成26年3月期決算短信」にて発表いたしました予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間ごとに設定された複数の割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が158,948千円増加し、利益剰余金が103,316千円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,319,530	3,145,332
受取手形及び売掛金	8,964,033	11,680,440
有価証券	130,199	110,203
商品及び製品	2,801,969	2,616,097
仕掛品	233,459	229,379
原材料及び貯蔵品	2,061,937	3,426,109
その他	709,693	1,322,668
貸倒引当金	△104,549	△125,975
流動資産合計	16,116,272	22,404,255
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,081,798	6,713,933
機械装置及び運搬具(純額)	3,939,005	5,877,948
土地	3,407,035	3,421,953
その他(純額)	108,165	126,335
有形固定資産合計	12,536,004	16,140,171
無形固定資産	131,396	103,406
投資その他の資産		
その他	3,212,897	3,432,885
貸倒引当金	△1,440	△1,039
投資その他の資産合計	3,211,457	3,431,846
固定資産合計	15,878,857	19,675,424
資産合計	31,995,130	42,079,680
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,756,605	9,796,858
短期借入金	4,010,000	4,510,000
未払法人税等	38,604	14,314
賞与引当金	407,270	153,888
その他	4,376,454	7,929,606
流動負債合計	15,588,934	22,404,668
固定負債		
長期借入金	2,913,100	5,777,250
役員退職慰労引当金	263,201	252,045
退職給付に係る負債	1,408,957	1,442,071
その他	1,113,365	1,446,568
固定負債合計	5,698,624	8,917,936
負債合計	21,287,559	31,322,604

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,474,633	1,474,633
資本剰余金	1,707,937	1,707,937
利益剰余金	7,435,079	7,370,965
自己株式	△3,875	△18,616
株主資本合計	10,613,775	10,534,919
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	217,752	327,250
退職給付に係る調整累計額	△123,956	△105,094
その他の包括利益累計額合計	93,796	222,156
純資産合計	10,707,571	10,757,075
負債純資産合計	31,995,130	42,079,680

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	37,519,426	39,385,597
売上原価	30,848,535	32,472,488
売上総利益	6,670,891	6,913,109
販売費及び一般管理費	6,481,116	6,677,546
営業利益	189,774	235,562
営業外収益		
受取利息	1,289	3,553
受取配当金	21,569	20,727
持分法による投資利益	56,464	68,285
その他	30,787	31,232
営業外収益合計	110,111	123,798
営業外費用		
支払利息	67,987	75,176
その他	4,014	1,713
営業外費用合計	72,002	76,889
経常利益	227,883	282,471
特別利益		
固定資産売却益	6,672	47
投資有価証券売却益	10,961	609
補助金収入	-	58,143
特別利益合計	17,634	58,800
特別損失		
固定資産売却損	40	-
固定資産除却損	42,719	37,946
その他	2,804	110
特別損失合計	45,564	38,056
税金等調整前四半期純利益	199,954	303,214
法人税、住民税及び事業税	29,482	16,006
法人税等調整額	62,404	102,824
法人税等合計	91,887	118,831
少数株主損益調整前四半期純利益	108,067	184,383
四半期純利益	108,067	184,383



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	108,067	184,383
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,632	108,964
退職給付に係る調整額	-	18,862
持分法適用会社に対する持分相当額	△980	532
その他の包括利益合計	20,651	128,360
四半期包括利益	128,718	312,744
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	128,718	312,744
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。